



2017年4月・5月号

フッ素で虫歯から歯を守る

フッ素は虫歯予防に関する様々な働きをします。
虫歯の原因菌と言われている**ミュータンス菌**は、歯垢(プラーク)をもとに**酸**を発生させ歯を溶かしていきます。
フッ素は**ミュータンス菌**の働きを弱めると同時に**酸**を抑

そして唾液に含まれる**再石灰化成分**
(カルシウム、リン酸)が
溶けてしまった歯の修復をします。
フッ素にはその**再石灰化**を促進する力があると
言われています。



最後に**フッ素**には歯の表面を**酸**に溶けにくい
性質に強化されると言われています。
歯科医院では、機械を使って歯磨きを行い、唾液が混ざらないように
防湿処置をして、高濃度のフッ素を5分間浸透させます。
お家で毎日フッ素塗布を行うのと同時に歯科医院でも定期的にフッ素を
塗布することで、歯質を強化することができます 栄養士 大塚香奈子

4月の休診日

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月の休診日

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			